

## 海外安全対策情報（2022年1月～3月）

### 1 社会・治安情勢

ニカラグアでは、昨年11月、大統領選挙が実施されました。大統領選挙の前後を含め反政府派団体によるデモ・集会等の大規模な抗議運動は、警察の許可が必要なため発生していません。しかし、突発的に抗議運動が発生する可能性は否定できませんので、最新情報をインターネット、SNS等でご確認ください。

治安情勢は、「2018年の社会騒乱や2020年ハリケーン被害による経済の失速」、「新型コロナウイルス感染症の影響」による慢性的な経済不況が続く中、2020年から2021年にかけて断続的に大量の一般囚人を恩赦で釈放しており、犯罪の認知件数が上昇するなど治安情勢の悪化が見られます。

### 2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

#### (1) 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

2018年以降の慢性的な経済不況に加え、新型コロナウイルス感染症の影響による失業者が増加する中、2020年から2021年にかけて、断続的に大量の一般囚人を釈放しているため犯罪の認知件数が増加するなど治安情勢の悪化が見られます。

ニカラグアでは、オートバイ乗りの男二人組による路上強盗、タクシー強盗、バス内での拳銃を使用した強盗、コンビニ強盗が発生しています。犯人は必ず拳銃、刃物等の凶器を携帯し、被害者が抵抗した場合、容赦なく攻撃するので、万が一被害に遭ったときは、絶対に抵抗しないことが重要です。さらに、強盗等の被害事例を分析すると、日時・場所を問わず、路上を歩行中に被害に遭うことが多いため、移動の際には、たとえ短い距離であっても車両を利用することをお勧めします。

また、不在中の住宅に侵入し現金等を窃取する盗難事件が発生しておりますので、現金等の貴重品は確実に金庫等の安全な場所に保管するようお願いいたします。

#### (2) 日本人の被害例

##### ア 2022年

##### (ア) 窃盗（ひったくり）

3月10日（木曜日）午後6時30分頃、マナグア市において、被害者が窓の開放したタクシー内でスマートフォンの画面を見ていたところ、信号で停車した際、路上で歩いている若者から突然スマートフォンをひったくられる盗難被害にあったもの。

##### (イ) 窃盗（置き引き）

3月17日（木曜日）午後零時頃、マナグア県ポチョミル海岸において、被害者がサーフィンをしている際、浜辺に置いておいたバッグ内の携帯電話をバイクに乗った若者に盗まれたもの。

イ 2020年

● 窃盗（客室狙い）

9月11日（金曜日）午後1時から午後6時30分までの間、マナグア市メトロセントロ付近に所在のアパートにおいて、被害者が外出した際、何者かが侵入し、スーツケース在中の現金を盗んだ。

ウ 2018年・2019年

(ア) 恐喝

2018年3月14日（水曜日）午後8時30分頃、被害者がマナグア市ロス・ロブレス地区の路上を一人で歩行中、前方から来た男に所持していたカバンを渡すよう要求されたため、危険を察知した被害者が即座に鞆を差し出したところ、男は危害を加えることなく、仲間の男と共にオートバイで逃走した。

(イ) 強盗（拳銃使用）

2018年6月6日（水曜日）午後2時30分頃、被害者2名がマナグア市ビジャ・サンタフェ地区の路上を歩行中、後方から来たバイク乗りの二人組に拳銃を突きつけられたため、所持していた鞆を差し出したところ、男らは危害を加えることなくオートバイで逃走した。

(ウ) 強盗（刃物使用）

2018年12月14日（金曜日）午後6時頃、マナグア市内のショッピングセンター「ガレリア・サント・ドミンゴ」付近路上を被害者2名が歩行中、若い男ら5、6名が後方から接近し、ナイフを突きつけて脅迫したため、所持していた鞆を差し出したところ、男らは危害を加えることなく走って逃走した。

(エ) 窃盗（置き引き）

2019年10月8日（火曜日）午後4時頃、被害者は、リバス県からコスタリカ行きのバスに乗車し、その際、旅券・現金・パソコン・カード類等在中のリュックサックを網棚に乗せたところ、下車時に盗難被害に気づいたもの。

(3) 1月から3月に発生した凶悪犯罪の例

ア 傷害

1月26日（水曜日）午後、マナグア市オリエンタル市場内において、店員が商品の空き箱を盗んだ男に対し、山刀で頭部を含め10ヵ所を切り付けた。

イ 殺人（拳銃使用）

2月3日（木）午後5時30分、オリエンタル市場内の携帯電話等の店舗において、同店を訪れた男が、店主に向けてけん銃を3発発砲し、逃走した。店主は病院搬送中に死亡した。

ウ コンビニ強盗（拳銃使用）

2月19日（土曜日）マナグア市ハルディネス・デ・ベラクルス地区のコンビニエンス・ストア「スーパーエクスプレス」において、客を装って入店した男が、レジにいた女性店員2人に拳銃を向けて脅し、レジ2台の現金約8万コルドバを強奪した。

3 テロ・爆弾事件発生状況  
発生なし。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

(1) 日本人・外国人に対する誘拐事件  
認知していない。

(2) ニカラグア人に対する誘拐事件

当地報道によれば、2月21日（月曜日）、北カリブ自治区のムルクク地区において、25歳女性が教会に行く途中、何者かに誘拐され、被疑者から被害者の父宛に解放のため千ドルの身代金の要求があった。その後、被害者は釈放された旨報道されている。

5 日本企業の安全に関する諸問題

日本企業が、当国において直接標的とされた脅迫、破壊行為、嫌がらせ行為等の被害を受け、またはバッシング、デモ等の対象となった事案は発生なし。